

2022年度

### 法人の理念

キリストの愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護りその人格の尊厳を尊重します。

### 今月のねらい みつけた

- しいの実** 秋の実りや季節の移り変わりを見つけて喜ぶ。
- たんぽぽ** 木の実や葉を拾ったり集めたりし、あそびに取り入れて楽しむ。
- みず** 季節の移り変わりを感じて喜び、秋の実りに感謝する。

### ありがとう

- かぜ** 秋の自然に触れ実りに感謝する。
- そら** 秋の実り、恵みに感謝する。
- たいよう** 秋の実り、自然や恵に感謝する。

### 11月の行事

- 2日(水) 保護者会主催 お楽しみ会
- 7日(月) 交通安全講習(そら・たいよう組)
- 7日(月)~18日(金)  
平安女学院大学実習生2名受入れ
- 14日(月) 巡回保育相談
- 21日(月) 避難訓練(消防署の指導)AM10:00~
- 22日(火) 収穫感謝祭
- 25日(金) お誕生会  
乳児健診PM3:00~
- 12月1日(火) 陶芸教室[たいよう組対象]

- ※中京こども大会 コロナにより中止
- ※親子遠足 コロナにより中止
- ※向上社保育園との交流(たいよう)  
コロナにより中止



諸費納入日  
24日(木)  
25日(金)

# 11月園だより

朝晩と冷え込み、秋の深まりを感じる季節になりました。幼児クラスはお弁当を持って園外に出かけたり乳児クラスも、お散歩を楽しんでいます。色づいた葉っぱや木の実を集めたり、色々な形の雲を見つめ、澄んだ空気を味わい、たくさん秋の自然に触れ、神様が下さった恵に感謝したいと思います。

## お誕生日おめでとう!



### 収穫感謝祭について

収穫感謝祭には家から野菜を持ってきてもらっていましたが、コロナにより野菜の持ち寄りはありません。収穫感謝祭のみ行います。



### 園外保育 (お弁当いります)



### インフルエンザの予防について

今年はインフルエンザも流行すると言われています。手洗い・うがいは予防になりますが、流行前に予防接種を受けることも大切です。



新しい友だちを紹介します。

円町まぶね隣保園  
京都市中京区西ノ京北円町50  
TEL (075) 462-8829  
携帯 (080) 4625-9085(緊急用)  
(080) 4625-9065



### 今月のみことば

「わたしの隣人とは誰ですか」  
(ルカによる福音書 10章29節)

聖書の中に「隣人を自分のように愛しなさい」という言葉があります。

「わたしの隣人とは誰ですか」これは古今東西多くの人々に投げかけられてきた質問でした。隣人、それはたまたま自分の隣にいる人が隣人なのではなく、全ての人を指しています。その中に自分は含まれているのでしょうか。

「隣人を自分のように愛しなさい」この言葉は、他者を大切にするより前に自分自身を大切にする事で隣人を愛することができますよ、と言っているように聞こえます。

私たちの人間関係は自分の常識や価値観、差別や偏見等が絡み合っるととても複雑です。競争の中で比較され、何が出来るか、何を持っているかで評価されることに慣れてしまった私たちは、なかなか自分自身に価値を見出すことが難しくなっているように感じます。まずは、一日数分でも自分自身に目を留めて、いたわるところから始めるのも良いかもしれませんね。

だんだんと日が短くなってくる11月ですが、神様の見守りの中で元気に過ごしていきたいと思います。

園長 沼津 孝治

### 苦情解決委員会

- 苦情解決責任者 沼津 孝治
- 苦情受付担当者 松尾 恵美
- 第三者委員 畑 健次郎
- 申 英子 米田 雅子